

## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月13日

上場会社名 シライ電子工業株式会社 上場取引所 東  
コード番号 6658 URL https://www.shiraidenshi.co.jp  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)白井 基治  
問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)五藤 学 (TEL)(077)586-1333  
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	22,528	△14.8	1,920	△18.8	1,860	△15.0	1,353	△28.1
2023年3月期第3四半期	26,429	26.4	2,364	113.1	2,188	107.5	1,881	67.7

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,585百万円(△26.2%) 2023年3月期第3四半期 2,147百万円(62.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	96.85	96.44
2023年3月期第3四半期	135.71	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	20,720	7,503	35.8
2023年3月期	20,628	5,981	28.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 7,416百万円 2023年3月期 5,901百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期(予想)				19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	30,000	△8.7	2,400	△15.3	2,100	△16.1	1,600	△22.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	14,446,000株	2023年3月期	13,976,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	57,273株	2023年3月期	91,381株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	13,971,838株	2023年3月期3Q	13,867,563株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により予想と異なる可能性がございます。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料については、2024年2月下旬に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、社会・経済活動がコロナ禍から脱し正常化に向かう中、景気全体としては緩やかに回復してきております。一方、ロシア・ウクライナ情勢の長期化による原燃料価格への影響や、中国経済の動向、世界的な金融引き締めなどによって海外景気が下振れするなど、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のなか、当社が経営方針としている「盤石な経営基盤を築き、未来を拓く「種」を育てる」のもと、'盤石な経営基盤'に位置付けているPCB事業、'未来を拓く「種」'に位置付けている透明基板事業等において、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は22,528百万円（前年同四半期比14.8%減）、営業利益は1,920百万円（前年同四半期比18.8%減）、経常利益は1,860百万円（前年同四半期比15.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,353百万円（前年同四半期比28.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高にはセグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

#### (プリント配線板事業)

プリント配線板事業につきましては、顧客への営業活動を強化したものの在庫調整の影響を受けた結果、セグメント売上高は22,054百万円（前年同四半期比15.3%減）となりました。また、生産効率の向上と管理可能個別固定費の圧縮による原価低減に努めたことにより、セグメント利益は1,925百万円（前年同四半期比18.6%減）となりました。

#### (検査機・ソリューション事業)

検査機・ソリューション事業につきましては、新型コロナウイルスによる営業活動制限の影響が緩和され、国内外の受注が回復傾向にあります。この結果、セグメント売上高は402百万円（前年同四半期比30.1%増）、セグメント損失は5百万円（前年同四半期はセグメント損失12百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、20,720百万円（前連結会計年度末比91百万円増）となりました。その内訳は、流動資産が11,475百万円（前連結会計年度末比536百万円増）、固定資産が9,245百万円（前連結会計年度末比444百万円減）であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動資産につきましては、現金及び預金754百万円、受取手形及び売掛金116百万円の増加となり、棚卸資産188百万円の減少となったこと等によるものであります。固定資産につきましては、有形固定資産375百万円、投資その他の資産95百万円の減少となったこと等によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、13,217百万円（前連結会計年度末比1,429百万円減）となりました。その内訳は、流動負債が9,395百万円（前連結会計年度末比801百万円減）、固定負債が3,822百万円（前連結会計年度末比628百万円減）であり、主な増減要因は次のとおりであります。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金426百万円、短期借入金199百万円、賞与引当金152百万円の減少となったこと等によるものであります。固定負債につきましては、長期借入金667百万円の減少となったこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、7,503百万円（前連結会計年度末比1,521百万円増）となりました。主な増減要因は、資本金が109百万円、資本剰余金が112百万円、利益剰余金が1,047百万円、為替換算調整勘定が221百万円増加したこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年11月13日の「2024年3月期連結業績予想(上方)及び期末配当予想(増配)の修正に関するお知らせ」で公表しました通期の連結業績予想から変更はありません。今後の業績推移等によって通期業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,197	1,952
受取手形及び売掛金	5,127	5,243
電子記録債権	735	679
製品	2,072	2,037
仕掛品	787	796
原材料及び貯蔵品	694	531
その他	324	235
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	10,938	11,475
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,260	4,151
機械装置及び運搬具（純額）	2,452	2,331
その他（純額）	1,738	1,592
有形固定資産合計	8,451	8,075
無形固定資産	148	173
投資その他の資産		
その他	1,106	1,007
貸倒引当金	△16	△11
投資その他の資産合計	1,090	995
固定資産合計	9,690	9,245
資産合計	20,628	20,720

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,355	2,929
電子記録債務	1,100	974
短期借入金	1,888	1,689
1年内返済予定の長期借入金	1,836	1,765
未払法人税等	152	278
賞与引当金	549	396
その他	1,313	1,361
流動負債合計	10,196	9,395
固定負債		
長期借入金	3,822	3,155
退職給付に係る負債	417	410
資産除去債務	149	150
その他	59	105
固定負債合計	4,450	3,822
負債合計	14,647	13,217
純資産の部		
株主資本		
資本金	90	199
資本剰余金	2,811	2,923
利益剰余金	3,519	4,566
自己株式	△43	△26
株主資本合計	6,377	7,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	7
為替換算調整勘定	△480	△258
退職給付に係る調整累計額	0	4
その他の包括利益累計額合計	△475	△246
新株予約権	—	3
非支配株主持分	79	82
純資産合計	5,981	7,503
負債純資産合計	20,628	20,720

## (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	26,429	22,528
売上原価	21,528	18,121
売上総利益	4,900	4,406
販売費及び一般管理費	2,536	2,485
営業利益	2,364	1,920
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	0	0
為替差益	74	140
補助金収入	26	25
その他	20	37
営業外収益合計	128	214
営業外費用		
支払利息	168	199
持分法による投資損失	105	57
その他	30	17
営業外費用合計	304	274
経常利益	2,188	1,860
特別利益		
固定資産売却益	0	38
その他	1	—
特別利益合計	1	38
特別損失		
固定資産除却損	9	6
固定資産売却損	0	—
製品保証引当金繰入額	3	—
減損損失	7	—
特別損失合計	20	6
税金等調整前四半期純利益	2,168	1,892
法人税、住民税及び事業税	259	443
法人税等調整額	13	99
法人税等合計	272	543
四半期純利益	1,896	1,349
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,881	1,353
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	14	△3
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	3
為替換算調整勘定	△7	158
退職給付に係る調整額	3	4
持分法適用会社に対する持分相当額	256	69
その他の包括利益合計	250	235
四半期包括利益	2,147	1,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,125	1,582
非支配株主に係る四半期包括利益	21	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間において、第三者割当による行使価額修正条項付第1回新株予約権(行使指定・停止指定条項付)の権利行使による新株発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ109百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が199百万円、資本剰余金が2,923百万円となっております。

(重要な後発事象)

(新株予約権の行使による増資)

当第3四半期連結会計期間終了後、2024年2月8日までの期間におきまして、新株予約権の権利行使により以下の通り、払込み及び新株式の発行が行われております。

- ①行使新株予約権の数：3,300個
- ②発行した株式数：330,000株
- ③行使価額の総額：167百万円
- ④資本金増加額：83百万円
- ⑤資本準備金増加額：83百万円

上記の結果、2024年2月8日時点の普通株式の発行済株式総数は14,776,000株、資本金は283百万円、資本準備金は1,669百万円となっております。